

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2014.9.15 No. 206 連絡先 FAX 042-555-1911



## オスプレイは帰れ！ 横田基地に飛来・展示に抗議集会

オスプレイが、横田友好祭に展示されるのではないかと懸念していましたが、やはり、飛来してきました。

なんと飛来を通告してきたのは4日17時過ぎ、翌5日午後1時過ぎには、横田基地に着陸していました。

友好祭当日の6日と7日は、福生公園で「オスプレイは米国に帰れ！」の抗議集会が行われました。

米軍によると友好祭は148,000人の参加でした。

友好祭で、まさかのオスプレイ1機の公開。中まで入れるとは思いませんでした。内部は配線などもむき出しで、狭いと感じた人が多かったようです。

オスプレイは、プロペラ様のローターも、翼も小さく、不細工で、構造上も飛びにくそうな欠陥機です。

友好祭でのオスプレイ展示について、米軍に行わないよう求めてきた福生市の加藤育男市長は5日、市議会で「遺憾」を表明しました。

### 特殊部隊 友好祭でパラシュート訓練

友人が7日付け『星条旗』の記事を教えてくださいました。「横田で6日降下訓練を行ったのは、沖縄・読谷（トリステーション）の米陸軍第1大隊第1特殊部隊グループ(空挺)である」ことが分かりました。

「13名の落下傘部隊は、2機の横田のC-130H輸送機からジャンプ。横田を訪問した数千人が、安全にベースに着陸したのを見た」等、書いてあります。

さらに「兵士たちはまた、静岡のキャンプ富士での空軍要員を訓練して、長距離山運動した」とも。

### キャンプ富士 特殊部隊 銃持って訓練

9月3日、第1大隊、第1特殊部隊グループ(空挺)の兵士が、横田基地のC-130輸送機でキャンプ富士に行って、パラシュート降下訓練をしていました。そして、パラシュート後の訓練ミッションを実施しています。(9月6日、特殊部隊が友好祭でパラシュート降下訓練の写真と、9月3日、C-130でキャンプ富士に行きパラシュート訓練後に長距離山運動の写真、米軍HP)



# MV-22 オスプレイ 執拗に横田基地への飛来を狙う

(No. 206 の裏面)

通告日	飛来理由	飛来日時等	結果
7月6日	台風避難	7月6日	5機? 飛来予定 7月6日延期、7月7日中止の連絡
7月10日	燃料補給	7月19日	2機飛来 9時12分、9時18分 虎 (05, 09) 2機離陸 11時48分、11時56分
		7月21日	2機飛来 11時41分、11時44分 虎 (05, 09) 2機同時離陸 13時54分
8月5日	飛来・離陸	8月9日, 10日	2機飛来予定「運用上の都合により中止」8月8日
8月21日	燃料補給	9月4日, 5日	2機飛来予定「運用上の都合により中止」8月25日
8月28日	飛行・ <u>訓練</u>	8月29日	2機飛来 14時52分、55分 竜 (00, 09)
		8月31日	<u>2機同時離陸 12時35分、着陸 13時30分、13時33分</u> <u>1機離陸 13時51分、着陸13時56分</u>
		9月2日	2機同時離陸 10時8分
9月4日	友好祭展示	9月5日~	2機飛来 13時3分、13時6分 竜 (01, 07)
		9月6日~7日	友好祭地上展示
		9月8日	2機同時離陸 9時51分

当日、台風避難のための飛来を連絡してきた7月6日は中止になりましたが、8月28日も、9月4日も、通告から24時間たない前にオスプレイは横田基地に飛来してきています。

オスプレイの横田基地飛来が当然のようになると、「環境レビュー」に書かれているグリーンルート、ピンクルート、ブルールートなどの低空飛行訓練も容易になります。事故が起きてからでは遅い。欠陥機オスプレイは日本の空を飛ぶな！アメリカに帰れ！の声を上げましょう。

## 防衛省2012.9.19「MV-22 オスプレイ 事故率について」を見直そう

防衛省は、MV22 オスプレイのクラスAの事故率は10万時間あたり1.93で、米海兵隊平均の2.45より低い、と発表しました。オスプレイの沖縄配備直前です。

多くの方がこの数字を信じて「安全」と言っています。

この数字にはカラクリがあります。V22 オスプレイが開発試験段階に、30人の死亡事故があったことにはふれていません。期間は、2003年10月の海兵隊飛行再開の2003年10月から2012年4月11日となっています。

2012年4月11日にMV-22、1機がモロッコの南方沖海上で墜落、全搭乗員4名中、2名死亡、2名重症となりましたが、この事故は数字に含まれているのでしょうか。

あるブログに、「2006年12月~2011年12月6日、クラスA事故は2件」とはっきり書いてあります。2012年4月11日のクラスA事故が件数に加わると、MV-22Bの事故件数は3件に、事故率も3近くになり、明らかに、オール海兵隊平均の2.45を超えます。(CV-22の事故率は13.47)

海兵隊各航空機の飛行実績、事故件数及事故率の比較 (2003.10.1~2012.4.11)

機名	飛行時間	件数	事故率
CH-46E	361546	4	1.11
CH-53D	133169	6	4.51
CH-53E	255439	6	2.36
AV-8B	266411	18	6.76
<u>MV-22B</u>	<u>103519</u>	<u>2</u>	<u>1.93</u>
オール海兵隊	2648906	65	2.45